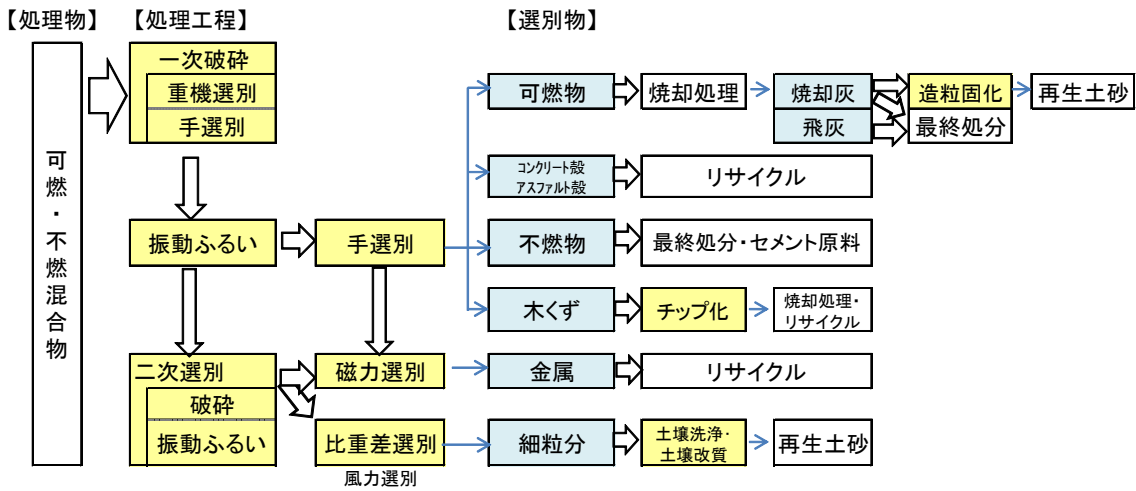


## 選別・処理の方法

可燃物、不燃物が混合した廃棄物は、宮城県石巻ブロック中間処理施設では、次のような工程で処理が行われた。木くずはチップ化し、マテリアルリサイクルまたは、焼却処理された。土砂は振動ふるいや比重差選別によってレキや細粒分に分けられ、細粒分は津波堆積物と合わせて、土壤洗浄設備及び土壤改質設備を通じて土木工事用再生土砂として利用された。



混合廃棄物処理フローの例



重機による粗選別で大きなものを除去する



振動ふるい機（写真右側）



手選別施設外観



比重差選別により選別された可燃物(木くず)



比重差選別による手前が細粒分



土質改質設備全景



木くずの破碎機



木くずの焼却処理



キルン炉 2 基



キルン炉の再燃焼炉、冷却塔、バグフィルタ



ストーカー炉 3 基



焼却灰の造粒固化設備



主灰の造粒固化物